

■iR・楽天対応項目表

※iR Robotは、基本的にショップ別(ショップタブ)に入力されている値を優先しています。ショップ別データに入力が無い場合はメインデータの情報を利用します。

楽天 カテゴリデータベース (item-cat.csv)		iR メインデータ (iR-item.csv)	iR 楽天ショップ別データ (iR-itemsub.csv)	iR 詳細項目画面 (iR-selection.csv)	iR ショップ別選択肢画面 (iR-selectionsub.csv 在庫はiR-selection.csv)	iR オプション画面 (iR-itemoption.csv)
CSV出力名	管理画面での項目名					
コントロールカラム	-	※1				
商品管理番号 (商品URL)	商品管理番号 (商品URL)	商品コード (楽天URL) 楽天商品番号 ※2	商品コード	-	-	-
商品名	商品名	商品名	商品名	-	-	-
表示先カテゴリ	表示先カテゴリ	カテゴリ	表示先カテゴリ	-	-	-
優先度	店舗内カテゴリでの表示順位	-	店舗内カテゴリでの表示順位	-	-	-
URL	-	楽天側で閲覧用の項目とされているため、利用されていません。				
1ページ複数形式	一覧形式	-	-	-	-	-
カテゴリセット管理番号	-	カテゴリ ※3	表示先カテゴリ ※3	-	-	-
カテゴリセット名	表示先カテゴリ	カテゴリ ※3	表示先カテゴリ ※3	-	-	-

◆iR Robotから楽天へアップロードするCSVに項目が無いものにつきましては、APIをご利用されていても値を送ることはありません。  
また、楽天側でデフォルト値で書きされることはありません。

◆アップロード方法はAPI・FTPのどちらかを選ぶことができます。

※1 選択できる項目はありませんが、FTPで連携する場合は、商品一覧画面にある『アップロード状況アイコン』でN(新規)、d(削除)を判断し、アップロード時に値を入れています。

APIで連携する場合は『アップロード状況アイコン』に左右されず、アップロード時にRMSの商品情報をチェックして、新規のカテゴリが商品に付いている場合はN(新規)でアップロード、登録されていたカテゴリが商品から削除されている場合はd(削除)でアップロード

※2 「商品コード(楽天URL)」と「楽天商品番号」の両方に入力した場合は、優先されるのは「楽天商品番号」です。

「楽天商品番号」を空欄にした場合は「商品コード(楽天URL)」を商品コードとしてアップロードしています。

※3 ショップ情報管理の楽天にて『item-cat.csvの形式』を「カテゴリセット」を使用している場合に利用できます。

カテゴリセット管理番号については、カテゴリセットを選択してアップロードする際、該当する管理番号を自動でCSVに入れています。

は条件付きで対応されている項目です。

は楽天側で閲覧用とされているため、利用されていない項目です。

★楽天のカテゴリデータベースファイル(CSV形式)定義は下記のURL先で確認可能です。

<https://navi-manual.faa.rakuten.net/item/000039441>

★iR Robotの楽天のiR-itemsub.csv定義、ショップ別項目一覧は下記のURLで確認可能です。

[https://www.hunglead.com/item-robot-manual/08/01\\_01.html](https://www.hunglead.com/item-robot-manual/08/01_01.html)